

平成25年5月27日

平成24年度 事業報告書

学校法人 新渡戸文化学園

1. 法人の概要

・設置する学校 (平成24年5月1日現在)

(単位：人)

学 校	学科・専攻等	収容 定員	在学 者数	専任教職員数		
				教員	職員	計
新渡戸文化子ども園(幼稚園)(共学)		110	122	9	1	9
新渡戸文化小学校(共学)		300	295	16		17
新渡戸文化中学校(女子)		240	44	6	1	6
新渡戸文化高等学校(女子)	全日制 普通科	425	131	13		14
新渡戸文化短期大学(共学)	生活学科	160	167	20	7	27
	食物栄養専攻 児童生活専攻	100	96			
	専攻科	40	39			
	臨床検査学科	192	218	12	3	15
事務局(給食を含む)					20	20
合 計		1,567	1,112	76	32	108

・役員および評議員 (平成24年5月1日現在)

役職名	氏 名	説 明
理 事 長	豊川 圭一	就任日 平成19年4月1日、任期平成26年5月31日
学 園 長	森本 晴生	就任日 平成20年4月1日、任期平成28年3月31日
常務理事	林 徹	就任日 平成23年4月1日、任期平成25年4月11日
理 事	8 名	法人の事業に貢献4名、評議員の互選3名、短大学長1名 (理事長、学園長、常務理事を含む)
監 事	2 名	学外者2名
評 議 員	21名	教職員から5名、卒業生から2名、法人に関係ある学識経験者9名、 理事の職にある者(評議員の互選3名を除く)5名

2. 事業の概要

当該年度の事業項目	事業の目的、概要
子ども園(幼稚園) ・保育体制の拡充 ・保育内容の充実	・2歳児以下保育開始・保育時間延長検討(25年5月開始) ・課外活動の充実検討(H25年4月体育教室導入・園庭整備等)
小学校 ・学園各校との連携強化	・募集パンフレットの一新(アフタースクール・学習指導強化訴求) ・小中教員連携による小中カリキュラムの見直し ・アフタースクールとの一層の連携強化 ・小中高マルチライセンス教員採用(2名)
アフタースクール ・プログラム拡充	・プログラム開発拡充(3,4年生向け) ・スタッフ育成プログラム新規実施(預かりサービスの質向上) ・小学校クラブ部活動との連携

中学校 ・小中連携強化	・小中教員連携強化（連結カリキュラム検討、行事の共同開催、中高教員の小学校授業への参加、教員間の交流による指導の共有化等）
高校 ・キャリア教育強化	・キャリアデザイン等特色あるコース制度の拡充（2013年度新カリキュラム確立）
短大（共通） ・就業力育成・就職支援 ・自己点検評価実施	・就業力育成と就職支援強化（「新渡戸検定」の計画と実施 キャリア支援室開設25年6月予定） ・FD、SD活動の充実（第三者評価に向けての自己点検実施） ・高校キャリアデザインコース拡充にむけ協働・連携強化 ・短大各専攻のあり様につき検討開始
短大（生活学科、専攻科） ・併設校との連携 ・コース制導入	・学園併設子ども園、小学校、アフタースクールとの コラボレーションによる食育等の教育実践に注力 ・食物栄養専攻…コース制・インターンシップによる知識技術の修得強化 ・専門性向上のためのコース制導入準備等 ・専攻科児童生活専攻…幼稚園（子ども園）での保育実践演習、 専攻科コース制導入等による実践力強化検討（25年度実施）
短大（臨床検査学科） ・専門性強化 ・エンカウンター導入	・カリキュラム見直し（国家試験合格率向上3カ年計画） ・ソフトのスキル（社会人基礎力）、ハードのスキル（専門知識、 技術の習得）対策実施 ・エンカウンター（カウンセリングの一つ）導入を継続し退学リスク 予防強化
子ども教育研究所 ・紀要発行	・子ども教育研究所紀要を発行
臨床検査研究所	・特になし
新渡戸・森本研究所 ・歴史資料の収集 ・資料収集の継続	・歴史資料の収集と整理を継続 ・関連の研究機関、資料館などとの交流を継続
法人 ・学園環境の整備 ・学園制度改訂	・学園耐震工事完了 ・短大児童実習室・小中高職員室・PC等学園各校老朽化対応実施 ・ホームページ抜本改定（短大） ・インフラシステム新規導入等（会計・人事・労務管理各システム） ・人事制度抜本改定（新給与体系、新賞与体系導入・新退職金等） ・36協定改定（変形労働時間導入等）

3. 平成24年度理事会等の開催状況

日時	会議
平成24年5月28日	理事会・評議員会
平成24年9月11日	理事会
平成24年11月13日	理事会・評議員会
平成25年2月19日	理事会・評議員会
平成25年3月12日	理事会・評議員会

4. 財務の概要

・消費収支の推移

（単位 百万円）

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
A. 帰属収入	1,471	1,403	1,431	2,769	1,487	1,517
B. 基本金組入額	0	0	66	0	0	64
C. 消費収入(A-B)	1,471	1,403	1,365	2,769	1,487	1,453
D. 消費支出	1,602	1,481	1,424	1,625	1,425	1,434
純資産の増減(A-D)	-131	-78	7	1,144	62	83
消費収支差額(C-D)	-131	-78	-59	1,144	62	19